

令和8年度の水戸教育事務所における組織としての方向性をグランドミッション（大きな使命）としてまとめましたのでご紹介します。

今年度の水戸教育事務所のキーワード “教職員の心に火を灯す”

☆どの部署が欠けても水戸教育事務所として成立しないということを、所員皆が改めて共通認識できるように、全体を樹木に例えて表現しています。

☆「共考・共歩・共成」は、水戸教育事務所が各学校や市町村教育委員会等と共に考え、共に歩み、共に成し遂げ、成長していく組織であることを表しています。

☆「教職員の心に火を灯す」については、水戸教育事務所だより第1号でもお伝えしたとおり、これからの教育を一層充実させていくには、教職員のやる気と情熱が欠かせません。決して精神論ということではなく、昨今、教員に求められているきめ細かな寄り添いや伴走者としての支援などは、やる気と情熱がなければとてもやり切れるものではありません。水戸教育事務所は、日々の業務の中で、教職員の心に火を灯していきます。

☆「やるべきことは、はっきりしています。どのように進めればよいのかを探究

していきましょう。」については、国の動向、県の施策、水戸管内の実態等を踏まえ、すでに、各課とも業務分担が決まっており、それぞれがやるべきことは、はっきりしています。あとは、どのように進めていくかがポイントです。教職員の心に火を灯すことを心がけて業務を進めていきます。

心をついに今後の日々の業務に当たっていきたくと考えています。

一年間どうぞよろしくお願ひします！



していきましょう。」については、国の動向、県の施策、水戸管内の実態等を踏まえ、すでに、各課とも業務分担が決まっており、それぞれがやるべきことは、はっきりしています。あとは、どのように進めていくかがポイントです。教職員の心に火を灯すことを心がけて業務を進めていきます。